

GRECO 会開催記録 (1999 年以降)

1999 年 11 月 19 日 (生駒山荘)

若林芳樹 (東京都立大) : 内なる GIS としての認知地図 / 外なる認知地図としての GIS—NCGIA
での空間認知研究—

立岡裕士 (鳴門教育大) : 賭博と地理学

2000 年 3 月 30 日 (お茶の水女子大文教育学部)

佐藤由美子 (日本女子大) : 文化相対主義のパラドックス

杉浦芳夫 (東京都立大) : Christaller の中心地理論—身体と宇宙をつなぐもの—

2000 年 11 月 10 日 (金剛輪寺荘)

鈴木晃志郎 (東京都立大・院) : 地図化能力の異文化比較における諸問題

若林芳樹 (東京都立大) ; 犯罪の地理学—研究の系譜と最近の動向—

2001 年 3 月 29 日 (お茶の水女子大文教育学部)

宮澤 仁 (東北大) : 肢体不自由者の外出行動と都市空間のバリアフリー

滝波章弘 (高知大) : 観光言説における「雰囲気」という記号

2001 年 11 月 9 日 (舞子ビラ)

本間昭信 (立命館大・院) : 視覚障害者の外出行動と行動環境評価

立岡裕士 (鳴門教育大) : GIS のとば口にて考える

2002 年 4 月 1 日 (お茶の水女子大文教育学部)

藤田直子 (東京都立大・院) : 多摩ニュータウンの小・中学校校歌に詠み込まれた環境とそれ
に対する意識

堀 信行 (東京都立大) : 風景の阿吽を考える

2002 年 11 月 15 日 (お茶の水女子大共通講義棟)

磯田 弦 (学振特別研究員・東京都立大) : イギリスの地域住宅市場と労働市場格差—地域住宅
価格と地域間人口移動の相互関係

山根 拓 (富山大) : 近代都市の形成過程における人間主体と構造の関係—港市長崎を事例に—

2003 年 3 月 31 日 (お茶の水女子大文教育学部)

谷 謙二 (埼玉大) : 労働力供給システムから見た大都市圏の発展過程—人口移動・ライフコー
ス・ジェンダー—

小林 茂 (大阪大) : 環境の変動と保全への人文地理学のアプローチ : 体験と近年の研究動向か
ら

2003 年 11 月 14 日 (宝塚荘)

杉浦芳夫 (東京都立大) : 外国人地理学者による渡辺良雄の 1950 年代英語論文の引用について

武田祐子 (東京都立大) : GIS による時空間近接性指標の検討—都心部に勤務する女性就業者世
帯を事例に—

2004 年 3 月 29 日 (お茶の水女子大文教育学部)

野口都美 (お茶の水女子大・学生) : 立地配分モデルによる図書館立地に関する研究 : 仙台市泉

区を例に

中谷友樹（立命館大）：現代英国の地理学雑記—計量地理学の視点から—

2004年11月12日（KKR ホテルびわこ）

村中亮夫（立命館大・院）：環境経済評価研究における地理学的研究の動向と課題—地理的問題の解釈と空間的モデリング技法の応用—

石崎研二（奈良女子大）：ミュンヘンL体系における中心地の分布の空間分析—立地・配分モデルの適用—

2005年11月11日（KKR ホテル博多）

矢部直人（東京都立大・院）：東京都心部における地価上昇と不動産ファンド—GWRによる分析—

杉浦芳夫（首都大）：アイセル湖干拓地の集落配置計画における中心地理論の応用をめぐって

2007年3月22日（お茶の水女子大文教育学部）

星田侑久（京都大・院）：地理加重回帰法を援用した可変的なバンド幅の探索

若林芳樹（首都大）：クリティカル GIS—もう一つの地理情報科学—

2010年3月29日（首都大秋葉原サテライトキャンパス）

吉岡由希子（目白大）：東京23区の災害リスクと社会的特性を考慮した防災対策に向けて

志村 喬（上越教育大）：Regionが消えたイギリス地理教育—マディングレー会議の帰結か？—

2011年3月31日（首都大秋葉原サテライトキャンパス）

石崎研二（奈良女子大）：数理モデルによる中心地理論の体系化

若林芳樹（首都大）：空間的思考と地理学

2012年3月30日（首都大秋葉原サテライトキャンパス）

石崎研二（奈良女子大）：数理モデルによる中心地理論の体系化

立岡裕士（鳴門教育大）：古代ギリシア世界における郷国誌について：「彼方に何かある！」のが地理学か？

2013年3月31日（首都大秋葉原サテライトキャンパス）

矢部直人（上越教育大）：東京都心部に居住する主婦の生活時間—系列パターンの分析—

水野 勲（お茶の水女子大）：震災に対応した地理的シミュレーション・ゲームの開発に向けて

2015年3月30日（首都大秋葉原サテライトキャンパス）

立岡裕士（鳴門教育大）：近代日本の風土記愛—子ども風土記を中心に—

水野 勲（お茶の水女子大）：固有名による指示と区別—福島第一原発事故の地理的帰結—

2017年3月30日（首都大秋葉原サテライトキャンパス）

矢野桂司（立命館大）：Harvard大学の地理学とGIS

田中雅大（首都大・院，日本学術振興会特別研究員 DC）：英語圏における批判地図学の成立過程と研究動向

2018年3月24日（首都大南大沢キャンパス）

谷貝 等（計量計画研究所）：三陸地域における東日本大震災からの公共交通の復旧状況とサー

ビス水準の維持方策

矢部直人（首都大）：ベクトルの空間的自己相関と地理的加重 2次元回帰分析

2023年3月27日（東京都立大南大沢キャンパス）

小林 茂（大阪大・名誉教授）：近代移行期における近世的地理・地図概念の克服と明治政府—
内務省地理局の解体と大蔵省主税局の地押調査

堀 信行（東京都立大・名誉教授）：グレコ会前史再考—記憶の断片から紡ぎ出されるメッセー
ジを探る

志村 喬（上越教育大）：学生が遠望・羨望したグレコ会—寺阪昭信先生を通して

2024年3月18日（AP 渋谷道玄坂）

杉浦芳夫（東京都立大・名誉教授）：野間三郎の東京都立大学における「新しい地理学」の実践